

2017年2月24日発行

新春おそうじボランティアを行いました。



2017年1月10日(火)に、新春おそうじボランティアを行いました。12名の学生と学生センター職員2名で2チームに分かれ、学内や学校周辺のゴミ拾いを中心に、新年から大変清々しい気持ちになりました。

お掃除ボランティアは、1年間を通して活動しています。4月のフレッシュマンウィーク後、6月・11月の千代田区一斉清掃、12月または1月の落ち葉清掃などを予定しています。ご協力いただける方は、ボランティア・ビューロー窓口までお越し下さい！ご応募お待ちしております！

手話講座(秋学期)が終了しました。

本講座は1983年開講の非常に歴史のある講座です。規定回数以上講座に参加した学生へ、テキスト代の一部を助成しております。

2016年度は全8回の授業を春学期と秋学期の2回、内容は2回とも初心者向けの講座を開講しました。春学期は13名、秋学期は37名もの学生が受講しました。講座の途中には、聴覚障がいの方をお迎えし、講座に登録していない学生も受講できる「公開講座」も実施し、多くの学生が気軽に手話に触れることが出来る機会を設けています。

秋学期に受講した学生に、参加した理由をアンケートで伺いましたが、半数以上の学生が「手話に興味があった」と回答していました。2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、参画意欲の強い学生が多いのかもしれない。

2017年度も手話講座を開講いたしますので、本年度受講出来なかった方は是非ご参加ください。(詳細が決定次第、Loyolaで募集いたします。)



手話講座の様子



聴覚障がいの方をお迎えしての公開講座の様子

外国人おもてなし語学ボランティア育成講座を開講しました。

本講座は、東京都生活文化局と連携し、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えた“おもてなし”の心を学ぶ講座で、街中で困っている外国人を見掛けたら、気軽に声を掛け、道案内の手助けをするボランティアを養成する内容となっています。講座修了者は「外国人おもてなし語学ボランティア」として登録され、今後東京都からイベント案内やボランティアの情報が提供される予定です。今回は52名の学生と学生センターの職員5名が登録されました。

本講座を通して、語学力だけに頼るのではなく、困っている外国人の立場になって考え、必要とする情報を“おもてなし”の心を持って提供することが大事ということを改めて学びました。

次回は3月に講座が開催されます。外国人観光客が増える中で、また2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、多くの学生が「外国人おもてなし語学ボランティア」として登録され、活躍することを期待しています。



講座の様子
講師の方より説明を受けた後は、グループワークを中心に行われました。



講座修了者は登録証とバッジが渡されました。このバッジを身につけ、困っている外国人を見かけたら、積極的に話しかけてみましょう。

ボランティア参加者募集中！

福島の産業復興を！第4回「忘れな草」プロジェクト

このプロジェクトは、一般財団法人ほのぼの運動協議会が東日大震災の被災地との絆を深め、かつ継続的な支援を行うイベントであり、今回で4回目の開催となります。

イベントでは、福島の農業高校の生徒たちが、支援への感謝と震災を忘れないでという未来への願いを込めて育てられた「忘れな草」がチャリティ配付されます。

また、募金への協力も呼びかけ、集まった義援金は福島の園芸産業振興のために役立てることになっています。このイベントに協力していただけるボランティアを募集しています！1日の参加でもOKです。

《イベントおよび場所》

- 2017年3月11日(土) 10時～16時
@ 巣鴨地蔵通り商店街入口広場 (福島明成高校)
- 2017年3月18日(土) 10時～16時
@ 代々木第一公園イベント広場(磐城高校)
- 2017年3月19日(日) 10時～16時
@ 代々木第一公園イベント広場(相馬農業高校)

《申込方法》 2月27日(月)締切

上智大学学生センターボランティア・ビューロー窓口での申込または左記記載のMailにて受け付けます。氏名・学生番号・連絡先・参加希望日を記入してください。

上智大学学生センター
ボランティア・ビューロー(ボランチ)
場所: 2号館1階 学生センター⑧窓口
Mail: volunteer@cl.sophia.ac.jp
twitter: @SophiaVolante